

# 第 1 回専門部会の開催概要

日 時：令和 6 年 2 月 2 6 日(月) 15:00～17:00

場 所：福井県庁 10 階 審問廷

出席者：吉田部会長、荒井委員、西形委員、仁科委員

## 議事および概要

### (1) 坤櫓・城址西側土堀の基本設計

#### ① 坤櫓の復元設計の考え方

##### 概要

- ・ 坤櫓を歴史的・文化的価値を有する建物とするため、史実性の高い復元を基本とすることを確認
- ・ 復元設計にあたり、建築基準法等の法規制や現在の建築技術や材料調達事情、維持管理面などを考慮することを確認

#### ② 坤櫓の復元

##### 概要

- ・ 遺構調査などから、往時の巽櫓や坤櫓の柱割や高さを推察
- ・ 復元する坤櫓は、高さ 16m、3 層 3 階とする建物諸元(案)を確認

#### ③ 土堀の復元

##### 概要

- ・ 山里口御門枡形石垣上の土堀と同様の復元としつつ、石垣への荷重を軽減するため、土堀内部の砂利詰め省略検討を確認

### (2) 石垣の調査解析、対策

##### 概要

- ・ 現状では石垣に大きな変状が見られないことを確認
- ・ 石垣の歴史的価値に配慮し、可能な限り石垣を積み直さず、最小限の補強に留める対策工法とすることを確認
- ・ 公開を予定している坤櫓部は規定の安全率を確保した対策(シートパイル工)、土堀部は立入を制限し、はらみの大きい範囲の補強対策(鉄筋打込み工等)とすることを確認

### (3) 瓦の材料

##### 概要

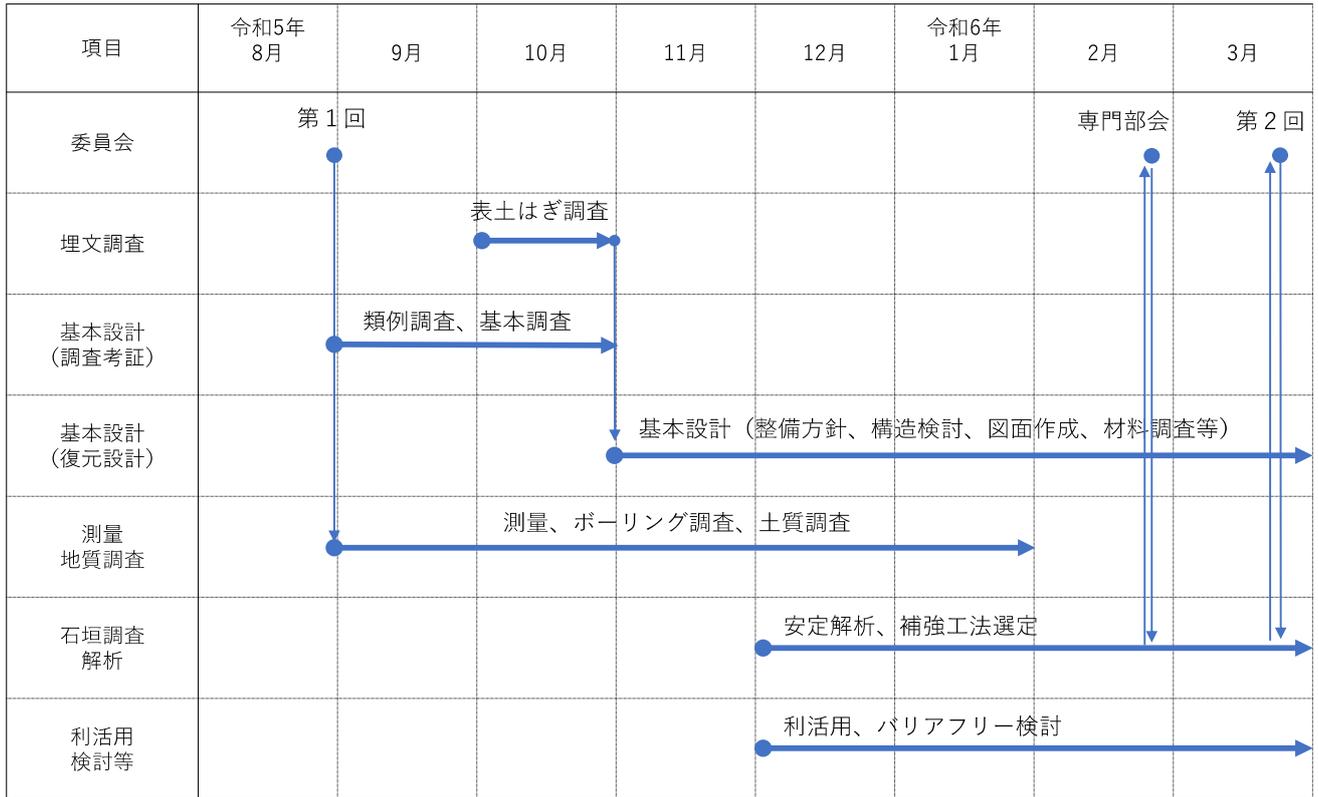
- ・ 笏谷石のストックが限られている状況や山里口御門の笏谷石瓦の現状などを説明し、代用瓦の検討について意見交換

### (4) バリアフリー対策の考え方

##### 概要

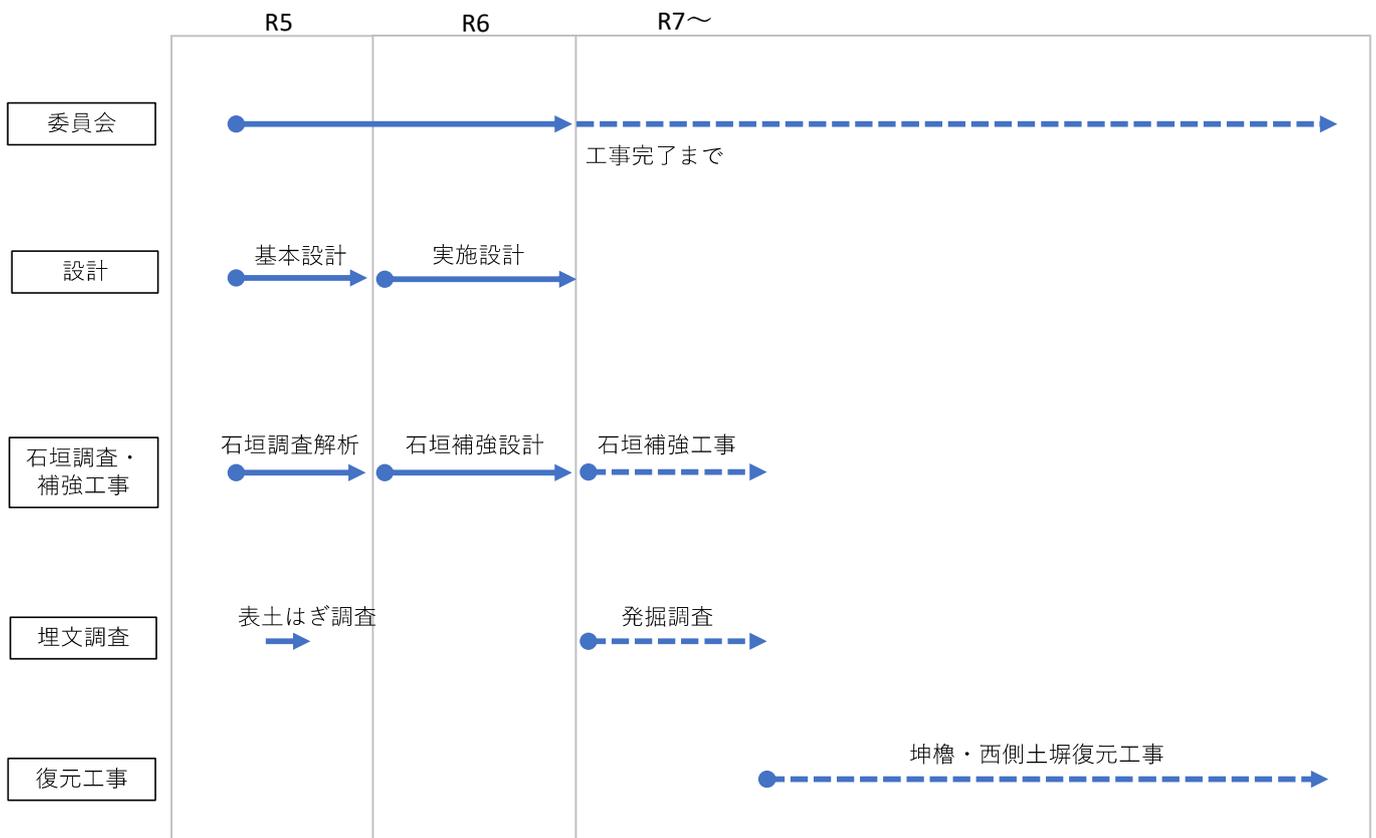
- ・ 史実に基づく復元を逸脱しない範囲でバリアフリーに配慮するという基本的な考え方を確認し、意見交換

福井城坤櫓等復元整備 令和5年度スケジュール



1

福井城坤櫓等復元整備 全体スケジュール (想定)



※完成時期は、石垣調査の結果等により必要な調査や工事内容が変わるため、現時点では未定

2

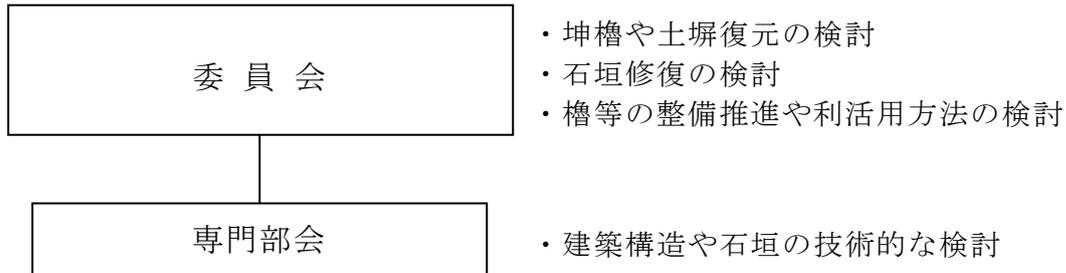
# 福井城坤櫓等復元整備検討委員会について

## 1 専門部会の設置

委員会に、建築構造や石垣調査解析の技術的な検討を専門に行う部会を設置する。

調査設計の進捗にあわせ、随時開催する。

### 委員会と専門部会の関係



## 2 スケジュール

令和5年度

○第1回委員会（令和5年8月31日）

- ・ 委員会の設置
- ・ 福井城址の整備や利活用の状況
- ・ 坤櫓等の既存調査の報告
- ・ 坤櫓等の復元に向けた基本設計や石垣調査解析の方法等
- ・ 現地視察

□第1回専門部会（令和6年2月26日）

- ・ 坤櫓等の基本設計（技術的な検討）
- ・ 石垣調査解析、石垣対策の考え方（技術的な検討）

○第2回委員会（令和6年3月21日）

- ・ 坤櫓等の基本設計
- ・ 石垣対策の考え方
- ・ 坤櫓の利活用方法やバリアフリー対策の検討

令和6年度（専門部会を含め、年3回）

- ・ 坤櫓等の実施設計
- ・ 石垣補強設計

令和7年度以降（年1～2回）

- ・ 工事施工段階での助言